

高齢者の力を町の発展に 横越町シルバー人材センター設立

十一月七日、農村環境改善センターで、(株)横越町シルバー人材センターの設立総会が開催されました。

総会には、およそ一七〇名が出席し、はじめに設立総会準備委員会の佐藤由一会長から「センターが高齢者の生きがいとなるよう願っている」とあいさつ。浅見町長は「みなさんの長年の経験を生かして、地域の発展にご指導いただきたい」と祝辞を述べました。続いてセンター設立についての議案が承認され、県内二十五番目のシルバー人材



祝辞を述べる浅見町長

なくそう偏見を 身体障害者福祉大会開催



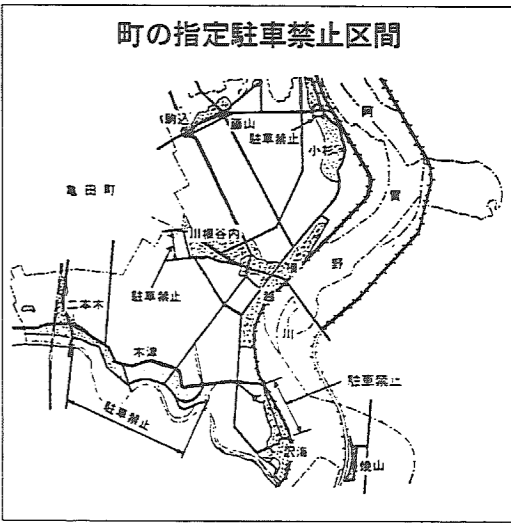
参加者を前に講演する山岸所長

十月二十六日、農村環境改善センターで、第二十五回中浦原郡身体障害者福祉大会が開催され、八十名ほどが参加しました。

この大会は、郡内の身体障害者が一同に会し、相互の親睦と交流、社会活動への参加、身体障害者福祉の向上を目的として毎年行われているもので、中浦原郡身体障害者福祉協議会の佐藤忠吾会長から「障害者も気持ちは健常者と同じ。お互い協力し合って住みよい町づくりをしていきましょう」とあいさつ。

除雪 冬の道路確保 ～やめよう路上駐車～

冬のシーズンを迎え、町では、みなさんの安全な生活と交通を確保するため、道路除雪と防災対策について体制を整えています。除雪作業がスムーズにできるように、みなさんのご協力をお願いいたします。



道路除雪を妨げる一番の原因が路上駐車です。一台の車が駐車してあるだけで、地域全体の除雪ができなくなる場合があります。

危険です。路上放置の自動車を除雪車が傷つけたりしても補償はできません。道路除雪が速やかにできるよう皆さんのご協力をお願いいたします。

路上駐車は除雪の大敵

道路除雪を妨げる一番の原因が路上駐車です。一台の車が駐車してあるだけで、地域全体の除雪ができなくなる場合があります。

続いて、講師に招かれた新潟県障害者交流センターの山岸所長から「障害者への人権侵害や偏見をなくしていかなければならない」と講演があり、参加者は障害者を取り巻く環境、最近の傾向に耳を傾けていました。

危険です。路上放置の自動車を除雪車が傷つけたりしても補償はできません。道路除雪が速やかにできるよう皆さんのご協力をお願いいたします。

除雪車には近寄らない

危険です。路上放置の自動車を除雪車が傷つけたりしても補償はできません。道路除雪が速やかにできるよう皆さんのご協力をお願いいたします。

除雪計画路線

路線	除雪業者
町道 主要幹線	町有機械で除雪 (運転業者委託)
町道 地区内道路	業者に委託
国道 49号	建設省で除雪
県道	県で除雪

生け垣、樹木の枝下ろしを
道路際の生け垣、樹木の枝が雪の重みで道路に垂れ下がり、除雪作業に大きな支障となります。雪の降る前に枝下ろしをしておいてください。

空き地や畑など雪捨て場に利用
大雪になると、雪捨てに困ります。特に、家並みの混んでいる地帯では、宅地の空き地、あるいは畑などを、支障のない限り雪捨て場に利用させていただきます。

臨時駐車禁止区域の設定
除雪車の通行に支障をきたさないよう、一月一日から来年度二月末日まで臨時駐車禁止区域を設定します。

なお、そのほかの道路についても、道路がせまいため、駐車すると無余り違反となる場合がありますので、ご注意ください。

年末年始の 休業等について

町の年末年始の休業並びに公共施設の休館日についてお知らせします。

▼年末年始の休業日
役場・保健センター・介護支援センター・中央公民館・総合体育館(十二月二十七日～一月四日)

なお、休業期間中の二十九日・三十日は、住民記録関係の窓口業務のみ開庁しています。

▼年末年始の休館日
町民記録関係の窓口業務のみ開庁しています。

中央公民館・総合体育館・小杉コミュニティセンター・老人福祉センター・農村環境改善センター・勤労者体育センター(十二月二十七日～一月五日)

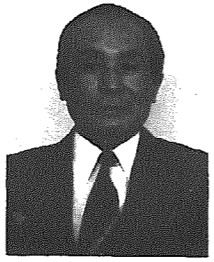
【ごみ収集】

▼休業日 一月一日～一月四日
▼お願い 冬期間は収集場所が乱雑になりがちです。搬出日、搬出時間、分別等を正しく守り、整理整頓に努めてください。

【し尿くみ取り】

▼休業日 十二月三十一日午後～一月四日
▼お願い 例年、年々年末はくみ取りの依頼が集中します。一日の処理量に限りがありますので、各家庭で早めに対応してください。

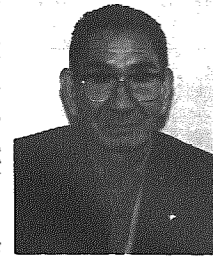
農林水産業の振興に尽力 県知事表彰に 高橋 幸隆 さん



高橋幸隆さん(横越中・六十六歳)が、十一月四日に新潟県知事表彰を受賞されました。

高橋さんは、昭和三十八年七月

新潟南地区で第一号 交通安全五十年表彰に 小林 一磨 さん



九月二十五日、現役ドライバー「りまえ」のことでしてきてただけでしたが、身に余る光栄です。

同じ仕事を一生懸命になされて

として五十年間無事故無違反の功績により、小林一磨さん(二本木中・七十七歳)が表彰されました。これは今回から設けられた賞で、新潟南地区で第一号となりました。最近、交通死亡事故の多発している横越町にとって、明るい話題となりました。

○円。

横越ライオンズクラブ(会長 村木廣)様より、亀田・横越合同チャリティゴルフコンペの収益金五万円。

昭和三十四年横越小学校卒業クラス会一同(幹事 市村正一)様より二万円。

ご厚志に感謝します。

秋の叙勲 勲五等瑞宝章 岩橋 光御さん 受章



岩橋光御さん(川根谷内・七十一歳)が、勲五等瑞宝章を受章しました。岩橋さんは、昭和四十一年一月から現在に至るま

で三十年以上、人権擁護委員として活躍され、地域の人権擁護活動に尽力されていることが認められたことによります。

なお、岩橋さんは、平成九年十一月一日付けで法務大臣から人権擁護委員として再び委嘱されました。

(岩橋さんの受章のことば)
三十余年間、「人としてあ

りまえ」のことでしてきてただけでしたが、身に余る光栄です。

同じ仕事を一生懸命になされて

いる方々の幾らかの励みになれ

ばと思ひ、お受けすることに

しました。余生を少しでも人様の

ため、地域のために「生かされて

来た」御恩をお返しできれば

と思っております。

し、身に余る光栄に感激して

います。この栄誉に恥じることな

く、町の農業発展に微力ながら

頑張っております。